

## 国連「国際森林デー」制定記念

## 国連生物多様性の10年

『「グリーンウェイブ 2013」キックオフ・フォーラム』  
 ～世界とつながる、全国で広げる、地域で深める「グリーンウェイブ」の提案～  
 参加者募集要項

【日程】平成25年2月28日(木) 13:30～18:15 [受付:13:00～]

【場所】「港区立エコプラザ」ラーニング・ルーム(東京都港区浜松町1-13-1)

生物多様性条約事務局が、5月22日「国際生物多様性の日」を中心に生物多様性保全のための行動を呼びかける、世界共通のアクションである「グリーンウェイブ」。

我が国では、環境省・農林水産省・国土交通省により3月1日～6月15日の期間で行動が呼びかけられ、毎年活動の広がりをみせています。

特に、昨年9月に策定された「生物多様性国家戦略2012-2020」では、我が国の愛知目標達成に向けた取組の一指標として「グリーンウェイブ」が位置付けられたり、昨年12月に国連総会で3月21日を「国際森林デー」とすることが定められたりするなどの国内外の潮流を踏まえると、本年の「グリーンウェイブ」を通して、更なる森づくりや生物多様性保全の環が広がっていくことが期待されます。そこで、今年のキックオフ・フォーラムでは、「グリーンウェイブ」に関わる国内外の最前線の情勢をご紹介するとともに、世界とつながり、全国で広げ、地域で深めるための教材や枠組みのご紹介、さらには環境キャンペーンとして全社的に取り組む企業や、学校やNPO等に呼びかけて地域一体となって展開する自治体などの先進事例紹介を行います。

皆さまのご参加を、お待ちしております。

- 【主催】「生物多様性と子どもの森」キャンペーン実行委員会、  
 (公社)国土緑化推進機構、美しい森林づくり全国推進会議
- 【共催】港区、経団連自然保護協議会
- 【後援】環境省、国土交通省、農林水産省、国連生物多様性の10年日本委員会
- 【会場】「港区立エコプラザ」ラーニング・ルーム(東京都港区浜松町1-3-1)
- 【交通】JR各線「浜松町」駅より徒歩約4分、都営地下鉄「大門」駅より徒歩約3分
- 【参加対象】生物多様性保全、森づくり、環境教育等にご関心のある方 150名
- 【参加費】無料

## 【Information】『グリーンウェイブ』とは？

- 生物多様性条約事務局が、2008年から世界に呼びかけている、生物多様性に対する意識を向上するためのキャンペーン。
- 国連が定めた「国際生物多様性の日」(5月22日)の現地時間午前10時に、世界中で青少年等によって植樹等の生物多様性への理解を深めるためのアクションを呼びかけています。
- このアクションが、地球上を東から西へ波のように「緑の波」が広がっていく様子から、「グリーンウェイブ」と呼んでいます。
- わが国では、日本の気候風土を鑑みて、期間は3月1日より6月15日まで、活動例としては植樹のほか、森林や樹木等の保全・手入れ、森林や樹木等とのふれあう活動等を含めて、呼びかけています。

(詳しくは、公式サイト <http://www.greenwave.go.jp/> をご覧ください)



【内容・スケジュール】（一部予定）

《第1部》「グリーンウェイブ 2013」等説明会

○ 概要報告

- 報告① 『「グリーンウェイブ 2013」について』  
環境省 自然環境局 自然環境計画課 生物多様性施策推進室
- 報告② 『国連「国際森林デー」について』  
林野庁 森林整備部 研究・保全課 森林保全推進室
- 報告③ 『復興アクション「森のチカラで、日本を元気に。」について』  
公益社団法人国土緑化推進機構
- 報告④ 『港区による生物多様性保全に向けた取組』  
港区 環境リサイクル支援部 環境課 緑化推進担当係

《第2部》世界とつながる、全国で広げる、地域で深める「グリーンウェイブ」の提案

○ 話題提供

- 提案① 『世界とつながる ～世界の取組と COP11 レポート』
- 提案② 『子どもたちの気づき・学びを深める ～「子ども向け教材」の紹介』
- 提案③ 『地域や全国で広げる ～「サポートパッケージ」の紹介』
- 提案④ 『被災地とつながる ～東北復興グリーンウェイブ「プロジェクト-D」の紹介』
- 提案⑤ 『裾野を広げる ～環境コミュニケーション戦略に活かす』  
「生物多様性と子どもの森」キャンペーン実行委員会

《第3部》「グリーンウェイブ」先進事例紹介・質疑応答

○ 全国の支社・事業所に広げる「企業」の先進事例

- 事例① 積水化成製品グループ（全グループ会社で行う「グリーンウェイブ」）
- 事例② ヤクルトグループ（環境保全キャンペーンとして行う「グリーンウェイブ」）

○ 地域の学校・NPO 等に広げる「自治体」の先進事例

- 事例③ 神奈川県 川崎市（環境部署・緑政部署の連携で学校・NPO 等に呼びかけ）
- 事例④ 京都府 木津川市（地域計画策定と連動して、官民連携で学校・NPO 等に呼びかけ）

○ 質疑応答

《同時開催》「情報交換会」（18:30～19:30）

\* 発表者や参加者同士で名刺交換やネットワークづくりを行う情報交換会を実施します。（無料）

【申込方法】 下記サイトの「申込フォーマット」よりお申込み下さい。

「生物多様性と子どもの森」キャンペーンサイト <http://www.greenwave-net.com/>  
（上記サイトを閲覧できない場合は、①名前、②ふりがな、③ご所属（会社名・団体名等）、④TEL、  
⑤E-mail、⑥参加申込区分（情報交換会参加希望有無）を下記問合せ先までお送り下さい。）

【締 切】 定員になり次第、申込を締め切ります。

【お問い合わせ先】

「生物多様性と子どもの森」キャンペーン実行委員会 事務局

[E-mail] [greenwavenet.com@gmail.com](mailto:greenwavenet.com@gmail.com) [フォーム] <http://www.greenwave-net.com/contact/>

※ 本事業は、独立行政法人環境再生保全機構「地球環境基金」の助成を受けて実施します。